

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 黙示録 5:12-13 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …… 150番 み墓ふかく
- *交読文 …… 62番
- *使徒信条 …… 会衆一同
- *頌栄 …… 155番 さかえあれ、死に勝ちて
- 礼拝のための祈り …… 成田エクレシア:浪川執事 天声:小林伝道師
- 聖餐式 …… 281番 しみもとがも
- メッセージ …… 主が十字架と復活を通して私達にして下さった事(ヨハネ 20:19-23)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 …… 154番 救いの主(ぬし)は ハレルヤ
- 献金感謝の祈り …… パスター
- 報告 ……
- *主の祈り …… 会衆一同
- *祝祷 …… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

わたしが最も大事なこととして____に伝えたのは、わたし自身も受けたことであった。すなわちキリストが、聖書に書いてあるとおり、____の罪のために死んだこと、そして葬られたこと、聖書に書いてあるとおり、三日目によみがえったこと、ケパに現れ、次に、____に現れた事である。(1コリント 15:3-5)

十字架の言は、滅び行く者には愚かであるが、救にあずかる____には、神の力である。ユダヤ人はしるしを請い、ギリシヤ人は知恵を求める。しかし____は、十字架につけられたキリストを宣べ伝える。このキリストは、ユダヤ人にはつまづかせるもの、異邦人には愚かなものであるが、召された____にとっては、ユダヤ人にもギリシヤ人にも、神の力、神の知恵たるキリストなのである。なぜなら、____はイエス・キリスト、しかも十字架につけられたキリスト以外のことは何も知るまいと、決心したからである。(1コリント 1:18,22-24,2:2)

本日は復活祭、私達の主イエス様が復活された事を、記念し、祝う、**キリスト教会で最も重要な日**である。私達にとって一番大切な事、それは、聖書が示す通り、イエス様が私達の罪のために死なれた事、葬られた事、三日目によみがえられた事、そして、その彼が、私達に現れて下さった事である。(1コリント 15:3-5) 復活がある事を信じているだろうか？私達にも、復活がある！と、信じているだろうか？もし復活が無い、と言うなら、その人の信仰は空しく、今なお、自分の罪の中で死んでいる事になってしまう。(同 12-19) しかし今や、キリストは、眠った者の初穂として、死者の中からよみがえられた。「死」という、あまりにリアルな脅威は、一人の人アダムを通して来たが、復活というあまりに偉大な喜びは、一人の人イエス・キリストを通して来た。キリストはやがて来て、あらゆる支配、権威、権力を滅ぼし、一切を父なる神にお渡しになる。そして、最後の敵である死も、滅ぼされる！(同 20-26)。これこそ、全クリスチャンにとっての希望である。イエス様は復活した後、弟子たちの真ただ中に入って来られ、**宣言されたのは「平安」**だった(ヨハネ 20:19)。不安があるだろうか？確かに不安の種は、日常生活の中に、沢山ある。死の不安、将来の不安、人との関係の不安、仕事の不安など…。しかし、**復活の主が真っ先に取り除かれたのが、「不安」**である。

『イエスはまた彼らに言われた、「安かれ。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもまたあなた方を遣わす。』」不安が取り除かれ、平安を得たなら、次は、働きの人として、主から「遣わされる」のだ。遣わされる上で必要なものが、**聖霊と権威**である。『そう言って、彼らに息を吹きかけて仰せになった、「聖霊を受けよ。あなた方が赦す罪は、誰の罪でも赦され、あなた方が赦さずにおく罪は、そのまま残る。』(21-23 節) 聖霊を通して受ける力・デュナミスは、ダイナミートの語源である。すなわち私達が、復活の主を信じて平安が与えられ、聖霊をいただく時、私達は、**爆弾を抱えた者**となる。その時、私達は、あらゆる不安を爆破し、消極的の「消極」を爆破し、あらゆる貧乏根性を、ケチケチ精神を、奴隷根性を、そして人生破綻してしまつた、その「破綻」を爆破する、**ダイナミートを持つ者**となっているのだ。これは、信じた者のものである！ 聖霊の「霊」は、「風」とも訳せる。ダイナミートの爆風は、いろいろなものを破壊するが、イエス様の復活の爆風は、死をいのちへと飲み込み、不安を平安へと飲み込む、破壊とは真逆の、いのちの爆風なのだ。

イエス様の復活の爆発的な効力は、自動的に人に適用されるものではない。イエス様の復活を「信じる」必要があるのだ。あれこれ思い患ったり、不安や心配などで心の戸を閉ざしてしまっていないだろうか。御言葉が、心の戸を叩いておられる時、戸を開いて、受け入れる(信じる)なら、主は入ってきて、平安を宣言し、聖霊の息吹で、あらゆる不安や心配を吹き飛ばして下さい。私達が信仰を持つ時、主はそれを喜び、実際に事を起こし、あらゆる不安をもたらす問題を解決して下さい。なぜなら神は、**神がおられる事**と、神を求める者には、**報いてくださる方**である、と信じる人を、喜んで下さるからだ。(ヘブル 11:6) 「信仰とは、望んでいる事がらを”確信(実体、権利証書)”し、まだ見ていない事実を”確認(証拠、監査明細)”する事である。」(ヘブル 11:1) **信仰とは、望んでいる事柄の「権利証書」**である。もし、ある土地の所有権を示す権利証書を持っていて、それを提示し、主張するなら、その土地は確かにその人のものだ。世の権利証書は、紙にサインしたものであるが、**神の国における権利証書は、神の言葉を信じた事、すなわち、御言葉を信仰でサインしたものあり、それは、世の権利証書より、はるかに力がある。** 主は、私達を、不利に攻め立てるあらゆる債務証書を取りのけ、十字架に釘づけにされた。それ故、私達は、主が十字架と復活を通して私達に下さった、このすばらしい権利証書を、世のあらゆる物事に對し、提示すべきだ。信仰の先祖アブラハムは、神の言葉を「信じた」事によって、神に喜ばれ、報いられた。

主が創って下さったあらゆる良きものや、富や、経済、権利、それらは今、不信仰な者の手に不当に渡っていて、悪用されている。私達は信仰をもって、それはわたしのもの！と、権利証書を主張するべきである。今、そうする人があまりにいないので、信じて宣言するなら、神は喜んで報い、豊かに与えて下さる。イエス様は言われた。「信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」と。イエス様がせっかく十字架で流された血によって、死からいのちへ名義変更されたのだから、この偉大な権利を、大胆に主張し、行使し、世からどんどん分捕り返していく皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

※月に一度、成田出張礼拝のためお休みします。
詳しくはお問い合わせ下さい。

月～金 早天祈祷会 5:00～

火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～

火～木 夜の祈祷会 19:30～

1 部 13:00~

2部 19:30～

金曜祈祷会 19:30～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅

6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分

JR・関内駅より徒歩 10 分

京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージをメールで
お届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第16卷14号

2021年4月4日

横浜天声キリスト教会
礼拝 週報



231-0058

パスター： 林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



You Tube